

# 令和5年度事業報告

## 1 廃棄物等埋立処分事業の実施状況

### (1) 広島港出島地区廃棄物等埋立処分事業

#### ア 廃棄物等の受入状況

令和5年度の受入量は152,394トンとなり、令和4年度の受入量138,466トンを上回り、計画量147,000トンに対する達成率は103.7%となった。

#### イ 廃棄物等処理事業に係る検査・調査

- ・管理型廃棄物について抜取検査(72件)を実施したところ、受入基準超過が4検体あり、事業者を持ち帰らせた。
- ・処分場内の余水及び放流水の水質検査を実施したところ、余水は異常なし、放流水は下水道の受入基準に適合していた。また、処分場周辺海域の水質調査したところ、海域への影響は認められなかった。

#### ウ 出島処分場事業連絡調整協議会への参画

- ・令和5年度は、7月、10月、1月及び3月の年4回、協議会が開催された。
  - ・協議会に出席し、主要施設の改良状況、廃棄物等の受入状況や管理・運営状況等を説明し、了解された。
  - ・令和6年1月31日に広島県と宇品・出島地区住民との間において、出島処分場事業を10年間延長する変更協定書等が調印された。
- なお、これまで行っていた簡易検査については、近年簡易検査では判別不能な混入が増えていること等から、今後、毎日の簡易検査に替えて、新たに立入調査時の抜取検査を実施するなど、廃棄物検査体制の強化を図ることで協議会と合意している。

### (2) 箕島地区産業廃棄物等処理事業

#### ア 廃棄物等の受入状況

- ・近年建設残土の受入を段階的に抑制してきており、令和5年度は計画量31,000トンに対して、受入量は27,817トンとなり、計画に対する達成率は89.7%となった。
- ・令和5年度11月時点での残余容量は、96,646 $\text{m}^3$ (約14%)となっている。

#### イ 安定型処分場の埋立終了したことによる対応

##### ア) 安定型廃棄物の暫定的受入

- ・安定型処分場を利用していた事業者が、次の搬入先を選定するまでの間、暫定的に管理型処分場で受入を行っており、受入期間は、広島県からの要請に基づき、令和5年4月から2年間と定めている。
- ・令和5年中の安定型廃棄物受入量は、4,642トン(全受入量の約17%)となった。

##### イ) 管理棟及び附属施設の移転

- ・安定型処分場跡地を売却用地とするため、広島県及び福山市において道路や必要な施設の整備を行うこととなり、管理棟等を移転することとなった。

- ・移転に当たっては、軟弱地盤のため基礎杭を施工する必要があり、現在地の隣接地以外に適地がないため、新管理棟等と管理型処分場が離れた場所に位置することとなった。
- ・県の負担で遠隔監視カメラ等を設置した他、車両誘導體制を強化することとしている。

#### ウ 廃棄物等処理事業に係る検査・調査

- ・管理型廃棄物の抜取検査（50件）したところ、受入基準超過が2検体あり、事業者持ち帰らせた。
- ・処分場内の余水及び放流水の水質検査を実施したところ、放流水等は下水道の受入基準に適合していた。また、処分場周辺海域の水質調査を実施したところ、海域への影響は認められなかった。

## 2 その他の事業の実施状況

令和5年度は、次の普及啓発事業を行った。

- ・（一財）広島県環境保健協会及び広島県との共催で「環境と健康のポスター・標語コンクール」（環境部門）を開催した。
- ・「環境の日」ひろしま大会について実行委員会の一員として参画した。
- ・「はつかいち環境フェスタ」、「環境にやさしいまち福山実行委員会」に負担金を支出した。
- ・「ひろしま地球環境フォーラム」に会員として会費を支出した。

## 3 事業実施に当たっての特記事項

### (1) 主要7カ国首脳会議（G7広島サミット 広島市）への対応

令和5年5月17日～21日に広島で主要7カ国首脳会議（G7広島サミット）が開催された。主会場となったホテルに近い出島処分場と、平和記念公園に近い本社が交通規制等の影響を受けることとなった。

このため、周辺企業の動向等も勘案した上で、会期中の19日は出島処分場を閉鎖し、前後の18日と22日は事前予約分のみを受入るとともに、本社も可能な限りリモートワークに切り替える等の対応を行い、混乱等もなく、サミット期間を終了した。

### (2) 出島処分場におけるしゅんせつ土受入

国土交通省中国地方整備局が実施する、広島港出島地区国際海上コンテナターミナル整備工事現場から排出されるしゅんせつ土の受入について、国より要請を受け、年度当初見込みの123,200トンを受入れることとしていた。

しかしながら令和5年度は、予想よりも掘削に時間がかかったこと等により64,025トンの受入量となった。

港湾計画においては、しゅんせつ土は廃棄物受入量とは別枠となっているため、出島処分場の受入量には含まれていない。

#### 4 重要な契約の状況（令和5年度契約）

契約年月日	契約事項	契約の相手方
令和5.3.16	業務委託契約 －出島－ 令和5年度広島港出島地区廃棄物等埋立処分場 埋立管理業務	大新土木株式会社 広島営業所
令和5.3.29	業務委託契約 －箕島－ 令和5年度箕島地区産業廃棄物処分場 廃棄物等敷均し業務	洋伸建設株式会社
令和5.3.31	賃貸借契約 －箕島－ 令和5年度箕島地区産業廃棄物等処理事業実施 に係る賃貸借契約	広島県
令和5.4.1	業務委託契約 －箕島－ 令和5年度箕島処分場における環境監視等調査 業務	日本総合科学株式会社
令和5.4.1	業務委託契約 －出島－ 令和5年度出島処分場における環境監視等調査 業務	一般財団法人広島県環境保健協会
令和5.3.23	業務委託契約 －出島－ 令和5～7年度広島港出島地区廃棄物等埋立処分場 投入台船Ⅰ保守点検業務	神田ドック株式会社
令和5.3.23	賃貸借契約 －出島－ 令和5～7年度投入台船Ⅱリース	株式会社久栄建設
令和5.3.23	賃貸借契約 －出島－ 令和5～7年度投入台船Ⅱ艀装品リース	長浜産業株式会社
令和5.8.17	工事請負契約 －出島－ 令和5年度広島港出島地区廃棄物等埋立処分場 受入施設特定天井改修工事	河井建設工業株式会社
令和5.5.30	物品調達 －出島－ 令和5年度広島港出島地区廃棄物等埋立処分場 スーパー繊維ロープ	船田産業株式会社
令和5.7.31	保険契約 －出島・箕島－ 令和5年度広島港出島地区廃棄物等埋立処分場施設 等及び箕島地区産業廃棄物等処分場施設等保険業務	損害保険ジャパン株式会社

※ 対象となる契約：公社運営の基本に係る契約・協定及び契約金額1千万円以上の契約